

教育・研修支援向けサービス説明会

PG-EPOC、CC-EPOCの概要 (EPOC運営委員長 岡田英理子)

- ＊プレゼンは、プレゼン用配布資料（含冊版）を用いています。
 ＊プレゼン用配布資料（含冊版）は、プレゼン用配布資料（分冊版）を単純に合冊して、表紙をつけたものです。
 ＊プレゼン用配布資料（分冊版）は、オリジナル配布資料から一部を抜粋して作成したものです。
 ＊プレゼン用配布資料（分冊版）とオリジナル配布資料（分冊版）の枚数が同じ場合は、同一の資料です。
 ＊UMINについては、UMINS・30周年記念誌 <https://www.umin.ac.jp/umin35/memorial/> もご参照ください。

[illegible]

PG-EPOC・CC-EPOCの概要

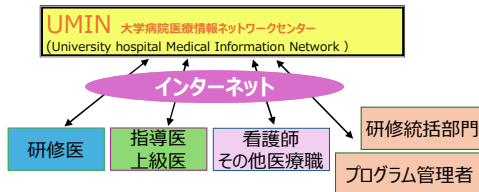
国立病院院長会議 EPOC運営委員会委員長
東京科学大学総合教育研修センター長
岡田英理子

東京科学大学総合教育研修センター長

岡田英理子

EPOC (E-PORTfolio of Clinical training) とは
- 2004年開始の臨床教育評価システム

- 2004年開始の臨床教育評価システム

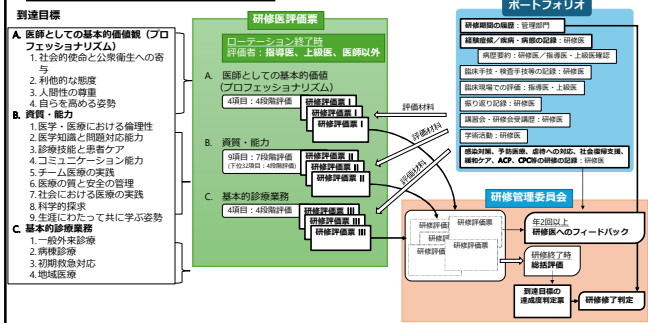


- 厚労省施行通知に準拠の卒後臨床研修評価システム
- 臨床研修医(PG-EPOC)の約9割、CC-EPOCは約35大学が利用する研修管理システム
- 指導上有用な情報(例：研修履歴、コメディカル評価、指導医間の申し送り)の管理が可能

EPOC（E-Portfolio of Clinical training）の変遷



PG-EPOCでの研修の記録



卒後臨床研修医用 オンライン臨床教育評価 システム(PG-EPOC)

E-Portfolio of Clinical training for PostGraduates

2020年改訂医師臨床研修新制度に対応

- ・スマートフォンで入力可能
 - ・ユーザーインターフェースの向上
 - ・指導のタイミングを逃さず、その場で入力
- ・360度評価票に対応
 - ・UMIN-IDを持たない医療スタッフもQRコードで入力可能
- ・ポートフォリオ記録機能
 - ・研修活動の記録
 - ・Workplace-Based Assessment (mini-CEXなど)の実施とフィードバック
- ・独自評価票の搭載が可能！



連携の項目と尺度

「診療の基本」（平成28年版）から「評価票Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ」へ反映される項目

臨床実習：基本的な資質・能力（CC-EPOC）	1	2	3	4	5		
臨床研修：到達目標（PG-EPOC）				Level1	Level2	Level3	Level4
卒前・卒後一貫評価（共通）	A	B	C	D	E	F	G

CC-EPOC	PG-EPOC
2次予備医と同様の知識力	多岐分野知識と同様の知識力
3次研修医と同等のスキル	多岐分野知識と同等のスキル
4次研修医と同等のスキル	多岐分野知識と同等のスキル
5次研修医と同等のスキル	多岐分野知識と同等のスキル
6次研修医と同等のスキル	多岐分野知識と同等のスキル
7次研修医と同等のスキル	多岐分野知識と同等のスキル

詳しくは
<https://pg-epoc.umin.ac.jp/content/pdf/epoc2offer.pdf>

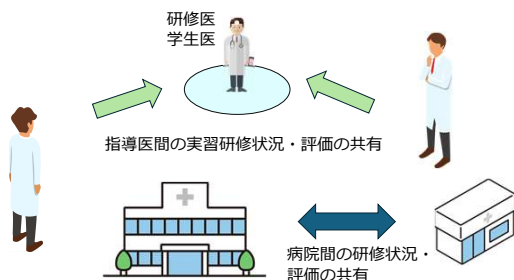
連携の項目と尺度 基本的臨床手技

区分	評価項目	評価値 CC-EPOC	評価値 PG-EPOC
a	「介助する」とあるもの	1,2 3,4,5	空欄 0
b	「できる」とあるもの	1,2 3 4 5	空欄 0 1 2

CC-EPOC	PG-EPOC
診療医を介助できる。	経路法（診療医）
手術医の術中観察を介助できる。	経路法（診療医）
中心診療チームメンバーを介助し、手術する。	経路法（中心診療医）
術中観察・術後ケアの観察を介助し、手術する。	経路法（診療医）
手術医の術中観察・術後ケアの観察を介助し、手術する。	経路法（診療医）

詳しくは
<https://pg-epoc.umin.ac.jp/content/pdf/epoc2offer.pdf>

指導医間での情報共有・教育関連病院連携



指導医・上級医の教育実績の見える化

指導医の教育への貢献度を可視化し、適切な教員評価につなげる
 指導履歴を臨床研修・実習カリキュラムを横断して集計可能

CC-EPOC管理画面

データ検索

臨床実習カリキュラムへのフィードバック

実習へのフィードバック

研修医・上級医の教育実績の見える化

指導医の教育実績の見える化

指導医の教育実績の見える化

EPOCデータの研究利用と国際的発信

世界をリードする臨床研修データベース

- 全国の臨床研修データを網羅的に記録するシステムは、国際的にも極めて進歩的な取り組み

データサイエンスによる成長の可視化

- 全国規模の研修医データを活用した「成長軌跡growth trajectory」分析の報告（Nawa N, BMJ open 2024）

評価の妥当性・信頼性の学術的検討

- 蓄積されたビックデータに基づき、到達目標の設定や評価指標の妥当性を継続的に検証

公的研究事業として基盤構築

- ICTを基盤とした卒前卒後のシームレスな医師の臨床教育評価システム構築のための研究として推進

EPOCの今後

UMINセンターによるサポート体制の継続

- 運用を支える充実したQA対応
- 独自評価票など、柔軟なカスタマイズ機能

快適なシステム環境の構築（UI/UXの改善）

- 全ユーザー（研修医、実習生、指導医、メディカルスタッフ）向け画面の高速化対応
- 現場負担を軽減する直感的な操作

次世代のGeneral EPOC Platformへ

- 卒前から卒後、医師生涯にわたる一貫したポートフォリオの実現
- 日本全体の医師養成状況を把握する悉皆調査・データ分析の構築と活用